

介護現場の安全 + SAFE通信

2026.8

岡山県の介護従事者の労働災害を減らすため
職場の安全＆健康な情報をタイムリーにお届けします



過去最悪の発生ペース…

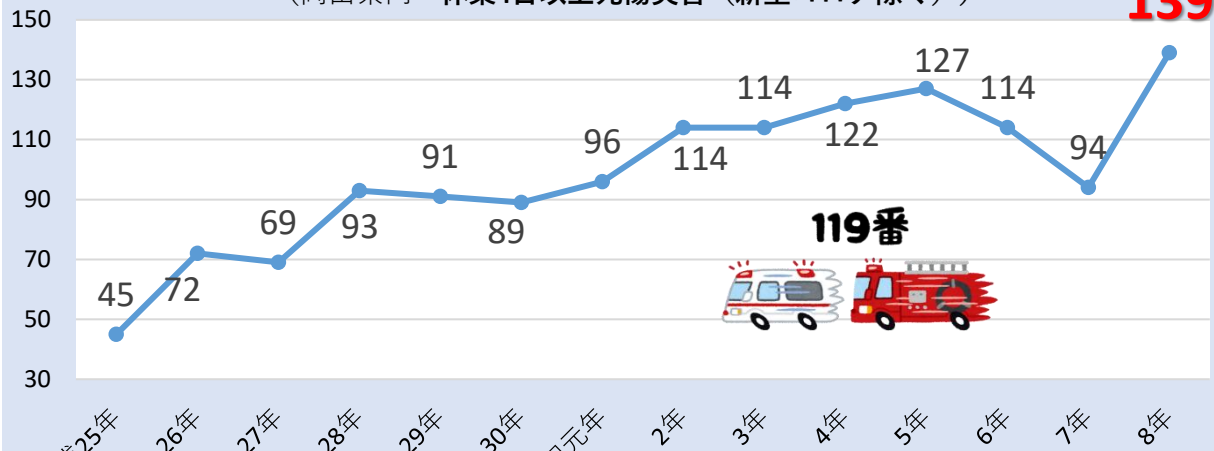
介護職場の労災が急増しています！

岡山県内の社会福祉施設で発生した休業4日以上労働災害は7月末速報値で『**139件**』となっており、前年同期比では約50%の増加、また、同時期の発生件数としては過去最悪の状況となっています。

各職場では施設の安全確保対策の履行・定着状況の確認をお願いします。

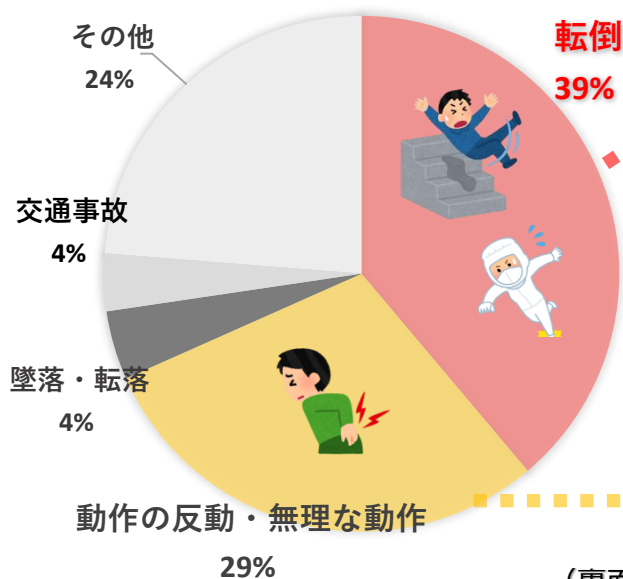
7月末時点での社会福祉施設での災害発生件数の推移

(岡山県内・休業4日以上死傷災害(新型コロナ除く))



※R5~R8は速報値、R4以前は確定値

社会福祉施設で発生した事故の型別の割合



事故の型ごとの主な危険要因

『滑り』による転倒災害を招く危険要因

床の濡れ・液だまり 入浴介助中
不適切な履物 雨・雪 傾斜 照明不足

『つまづき』による転倒災害を招く危険要因

段差・障害物 床に荷物を放置
紐・配線・コード マット・敷物

『動作の反動等』の災害を招く危険要因

移乗介助中 前屈み作業
無理な就業継続 体位変換 狭い空間 咄嗟に

(裏面に続く)

労災事故を減らすために事業場で徹底していただきたいこと

転倒災害を防ぐために△

必ず守ってほしい行動

- 床の水・油はこまめに除去 
- 通路に物を置かない 
- 滑りにくい作業靴を履く 

常に意識しておきたいこと

- 👉 転倒は急ぎ作業・足元不注意で起きる

動作の反動（腰痛など）を防ぐために★

必ず守ってほしい行動

- 荷物は小分け・台車を活用 
- 前屈・ひねり姿勢は避ける 
- 無理せず、痛みを我慢しない 

常に意識しておきたいこと

- 👉 無理を続けるとケガは重くなる

職場の安全意識を高めるために



整えておきたい職場環境

- 災害防止対策は全職員で取り組む！
- 職場の安全ルールは明確に！
- 安全のための「遠回り」を許容する 
- ルールの逸脱は即修正する 

常に意識しておきたいこと

- 👉 安全意識は周囲の環境で維持・定着する！



NO MORE 労働災害

【プラスワン】高年齢労働者が安心・安全に働ける職場づくり

令和8年4月から、高年齢労働者に対する安全衛生対策が努力義務となりました。高年齢の方が安心して働くことのできる職場は、どの年代の労働者にとっても安心・安全な職場となるはずです。『エイジフレンドリー』な職場づくりを通じて、より安心・安全で働きやすい環境を維持していきましょう！



高年齢労働者に
やさしい職場づくりの
ヒントはこちらから



エイジアクション 100

～生涯現役社会の実現につながる高年齢労働者の
安全と健康確保のための職場改善に向けて～

改訂版



中央労働災害防止協会



岡山県+SAFE協議会（介護・障害福祉）